

2019大同窓会に550名

～We are all KG students forever～

九州学院同窓会

発行
九州学院同窓会
責任者・山崎恒雄
編集人・小手川勲
熊本市中央区大江5丁目2-1
九州学院内
096-366-4533
<http://www.kyugakudousokai.jp/>
題字は
紫垣正弘・元同窓会会長

同窓会長挨拶

新たな時代 同窓会の一層の団結を



九州学院同窓会会長
山崎 恒雄(S21回)

令和元年の新元号となり、これまで上皇は、激戦地を訪れ、慰霊をはじめとして世界平和に向けた活動や、国内の被災地に何度も足を運ばれ、被災者に寄り添われる姿が報道されるたびに、上皇后との二人三脚の支えあいが多くの国民の心を打ったものです。

ところで、この令和の同窓会の関心事は、ヤクルト球団の村上選手の大活躍です。快挙でありこの上ない朗報です。同窓生に大きなインパクトとなって内外に希望と喜びを与えています。

九州学院も災害復興募金活動を残すところ、あと2年少々となりました。学年主体の募金活動も目標額を上回る学年が出てきました。また、県立劇場で在校生の部活発表始め、卒業生によるチャリティーコンサートなどの復興イベントの協賛広告には多くの同窓生の協力があります。同窓会員の皆様方にも今一度募金へのご理解ご協力をよろしくお願いします。

各支部との連携を令和においても、確実に努力し一層密にしていきたいと思ひます。



4月19日(金)夜、熊本ホテルキャッスルに於いて「2019九州学院大同窓会定期総会・懇親会」が開催され、県内外から550人が集う盛会となりました。総会では、議長団の坂田和洋氏(S31回)、吉永彰一氏(S36回)の進行のもと、杉本素一事務局長(S39回)より平成30年度活動報告、同決算報告、平成31年度活動計画、同予算案などの審議がなされ承認されました。

続いての懇親会では冒頭に小副川幸孝チャレンにより同窓会や学院関係の物語者をおぼえての祈りが献げられ、山崎恒雄同窓会会長(S21回)、佃義憲大同窓会実行委員長(S26回)、阿部英樹院長(S28回)が挨拶しました。アトラクショ



九州学院大同窓会

会場は再会を喜び合ひ、学生時代の思い出話や近況を語り合う参加者たちの歓喜の声で満ち溢れ、宴の後半には豪華景品が当たるお楽しみ抽選会なども行われ終始和気藹々としたムードで大いに賑わいました。

2019同窓会活動計画

■4月・第5回実行委員会「1・6のつく回」
九州学院大同窓会総会・懇親会

■5月・奨学金授与式
■6月・同窓会新聞発行・役員会、実行委員会「1・6のつく回」反省会

■9月・常任幹事会
■10月・奨学生・給費生を励ます会
■11月・常任幹事会
「九学通信」に「同窓会だより」を記載
■12月・実行委員会「2・7のつく回」

■1月・若手の会成人式・実行委員会「2・7のつく回」
■2月・「九学通信」に「同窓会だより」を記載
■3月・同窓会新聞発行・役員会、実行委員会「2・7のつく回」
■4月・新卒業生クラス幹事との懇親昼食会
■5月・高校新卒業生



今年も咲いた「なんじゃもんじゃの木」の花

若手の会

漆野和也(S48回)

若手の会会長の大きな役割を仰せつかり身の引き締まる思いです。若手の会の活動は主に「チャペル成人式」を主催することです。同窓会本部と連携しながら九州学院の魅力を発信するとともに、より

若手の会にご協力を

多くの若手に「大同窓会」への参加を呼び掛けて参りたいと思ひます。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

副会長 寺田 聡

事務局長 松本 明大

事務局次長 中野 譲滋

島田 修

同窓の拉致被害者 松木薫氏(S24回)の救出を !!



去る5月27日、拉致被害者家族は、来日していたトランプ大統領や安倍首相と東京・元赤坂の迎賓館で約40分間にわたり面会をしました。

松木氏の姉の斎藤文代さん、弟で九学OBの松木信宏氏(S43回)も同席し、「40年間拉致されたままの状態を打破して欲しい」と両首脳に訴えました。

松木氏は6月13日に満66歳の誕生日を迎えます。毎年、この日が近づくと家族や「救う会熊本」、熊本県拉致協議連などが同市の繁華街で奪還を呼びかける署名活動を行っています。姉の斎藤文代さんは「国民、県民の皆さまの声が全員救出へ大きな力になる」と訴えています。

松木氏は、京都外大大学院1年生時にスペイン留学中、小旅行先のオーストリアで石岡亨さんと消息を絶ち、1980年に一通の手紙から北朝鮮にいたことが判明しました。事件には1970年の日航機「よど号」ハイジャックで北朝鮮に亡命した赤軍派メンバーらが関与したとされています。2002年に警察庁が拉致被害者と認定の後、北朝鮮から遺骨が日本政府へ引き渡されましたが、鑑定の結果別人の物と断定されています。

松木氏救出のために、同窓の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

祭 九 学 会

オリジナルグッズ販売のご案内

お問い合わせ 九学会S47回実行委員会
(090-7382-0704)



Tシャツ(サイズはM・Lのみ)

●バスタオル
●トートバッグ
●マフラータオル
●九学ラーメン
などもご用意しております。

祭九学会会長

ご挨拶
井 雅之(S47回)
(ボクシング部)

祭九学会は今年
落成40周年を迎え
秋の例大祭(9月16
日)に向け、活動し
ております。

九州学院卒業生
同志の固い絆を
揮い、伝統と文化
の護持、地域の
コミュニケーション
促進に向け、頑
張ります。皆様
の協力をお願い
致します。

副会長 松永正行
(剣道部)
事務局長 緒方邦也
(野球部)
担当学年 S47回

村上宗隆選手の大活躍に感動

九州学院野球部OB会会長 河田啓吾 (S28回)

昨年春、1位指名でヤクルトに入団した我が校OBの村上宗隆君が開幕より素晴らしい成績を重ね大活躍していることは、ご承知の方も多いのではないかと思います。

野球部OBとしても、とても名誉なことで大変うれしく思っております。

私は村上君の壮行会の挨拶で、「素晴らしい素質と将来性をもっているが、とにかく寝食を忘れる位野球に打ち込み、他の選手の何倍も努力をして欲しい」とエールを送ったことを覚えています。努力が実り野球選手として素晴らしいスタートを切った村上君ですがこれから調子のいい時ばかりではないと思います。そんな時も、努力を怠らず、そして近い将来日本を代表する様な、スケールの大きい選手に育ってくれる事を期待しています。

そして、野球部OBはもちろんのこと、同窓会の皆様にはいかなる時も村上君を温かく見守り、応援していただければと思います。



同窓会では九学中、九学高を卒業する生徒全員に毎年お祝いの記念品を贈呈しています。これまで色々な物が贈られてきましたが、ここ数年はキーホルダーとなっています。しっかりとしつかりした皮、金属で造られた秀逸品です。

2月25日(月)、高校3年生の卒業式前の最終登校日の昼休み、恒例の同窓会主催「新卒業生クラス代表と同窓会役員の懇親会」が行われました。同窓会の世話係に選ばれた各組2名(9クラス)計18名と、同窓会の役員、高校3年の担任や職員など50名以上が会議室に集まり、和やかに談笑しました。新役員としてのご活躍を大いに期待します。

末續慎吾選手(S51回)は、2008年北京オリンピック(五輪)の陸上男子400メートルリレー日本代表となり銅メダルを獲得しました。ところが優勝したジャマイカの選手がドーピング再検査で失格となったことが昨年公表され3位から2位に繰り上がり、5月12日(日)、世界リレー大会の会場である横浜市の日産スタジアムで日本代表への銀メダルの授与式が行われました。現役選手としてのさらなるご活躍をお祈ります。

3月3日に行われた「漫才Lovers」スペシャル第8回読売テレビ漫才新人賞決定戦で、九学OBの漫才コンビからし連根が見事優勝を果たしました。ラグビー部出身の松本伊織氏と放送部出身の杉本青空氏(共にS64回)の二人は高校時代の日産スタジアムで日本代表への銀メダルの授与式が行われ、今年、ついに大きな賞を手に入れました。「読売テレビ漫才新

3月16日の午後、熊本地震で特に被害の大きかった益城町の人達を音楽とお菓子で励ました。うと計画された「宏(お)きな樹カフエコンサート」(主催:認定NPO法人あつちこつち)が、益城町テクノ仮設住宅「みんなの家」大集会所で開かれ、東京で活躍中のピアノス

ト岩下真麻さん(J58回)が仲間のバイオリンストと見事な演奏を披露し被災者のみなさんに元気を与えました。岩下さんは九中卒業後に上京、東京芸大附属高校から東京藝術大学に進学しピアノ、大学院で室内楽を専攻した優秀なピアニストで、ボランティア活動も行っています。

之介先生、走る!熊本地震で人とペットを救った動物病院「ポプラ社」からこのほど発売されました。本の著者はノンフィクション作家の片野ゆかさんで約1年にわたる徳田院長取材したものです。

「五高東光会」日本精神を死守した「三人」を発売! 荒牧那三氏(S18回) 会部長、論説委員を歴任した、荒牧那三氏(S18回)が「五高・東光会」日本精神を死守した「185人」を発売しました。

大正末期、社会主義思想の氾濫への危機感から、旧制第五高等学校に誕生した学生団体「東光会」のその思想と行動の軌跡を明らかにした労作です。

高校卒業式に同窓生も列席
卒業50年(S21回)、30年(S41回)の有志
3月1日に高校、3室でさやかな食事をしながら、学院時代の証書授与式がそれぞれ行われ、新たに同窓会の仲間入りをしました。22回とS42回の卒業生が招待されます。宜しくお願い致します。

同窓会が卒業生全員に記念品
同窓会では九学中、九学高を卒業する生徒全員に毎年お祝いの記念品を贈呈しています。

新卒代表と同窓会役員が懇親会
2月25日(月)、高校3年生の卒業式前の最終登校日の昼休み、恒例の同窓会主催「新卒業生クラス代表と同窓会役員の懇親会」が行われました。

被災者をピアノ演奏で激励
岩下真麻氏(J58回)

「僕」のユートピア 見果てぬ夢を出版
葉山祥鼎氏(S19回)

「竜之介先生、走る!」を出版
徳田竜之介氏(S32回)

「五高東光会」日本精神を死守した「三人」を発売!
荒牧那三氏(S18回)

同窓会育英奨学金今年度は中高6人に授与
5月13日(月)、1号館会議室において九州学院同窓会育英奨学金委員会による今年度奨学生に対する奨学金授与式が行われました。この制度は1981年の創立70周年記念事業の一環として1983年から九州学院同窓会が始めたものですが、2015年から「九州学院ナルドの壺基金」に組み入れられました。現在は、中高に在籍する

奨学生A有資格者の中から特に優秀であると認められた人に対して奨学金を支給しています。今年度の育英奨学金支給対象者は新入生を含めて中学生3人、高校生3人が選ばれ、授与式では阿部院長・校長と青山育英奨学委員長が激励の言葉を述べ、奨学生一人一人に認定証と奨学金を手渡しました。

